

タイピックだより

5月号



2020.4.20 発行 Vol.88



5月は草々が育ち
木々の新緑がまぶしい
季節です。

「夏も近づく八十八夜
〜と〜の唄歌」茶摘の
歌詞にあるように、夏が
近づき汗ばむような陽気
の日も増えてきます。

この歌にある「八十八
夜」というのは、立春の
日から「八十八日」の
ことです。「八十八夜」は
年によって日にちが変
わり、今年は5月1日に

あたるそうです。「八十
八夜」と呼ぶようになった
理由は、農業社会だっ
た昔の日本では、ちょう
どこの頃が春の農作業
を行う時期にあたって
いたことや、八十八夜の
数日後には二十四節気
でいう「立夏」になるこ
ともあり、昔の人びとは
この時期を「夏の準備を
始める目安」としてい
たからだそうです。

「八」の字は「末広が

り」の姿をしていること
から、幸運を呼ぶとされ
ており、その「八」の字
が二つ重なった「八十八
夜」は、縁起のいい日と
考えられていました。そ
して「八」「十」「八」の
3つの字を組み合わせ
ると「米」という字にな
るため、農業に携わる人
びとに大切にされてき
たのだと言われます。

お茶の葉は、冬の寒い
時期にゆっくりと養分
を蓄え、春になると少
ずつ芽を出し始めます。
このため、いち早く芽吹
いた茶葉を収穫してつ
くった新茶(一番茶)は、
その後に摘まれる茶葉
よりも栄養価やうまみ
成分が多く含まれてい
るので、「新茶を飲むと
病気になるない」「八十
八夜に摘まれたお茶を
飲むと長生きできる」な
ど言われています。

私たちも将来のため
にじゅくろと蓄えたい
ものです。



安心安全な水をいつもそばに

環境にやさしく、おいしく安全な水を皆さま
のご家庭やオフィスにお届けします。
ウォーターネットのウォーターサーバーは、
いつでもお水もお湯もご利用いただけます。
ご用命は、担当営業にお問合せ下さい。

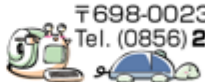
なくてはならない水だから
安心安全な水をいつもそばに



無料お試し実施中!

必要とされる人へ、必要とされる会社へ

Typic 株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番
<http://www.typic.jp>

社長の

つぶやき



新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。

7都道府県に緊急事態宣言が出された翌日、新聞記事を読み大変なことになったなと思いつつ、森信三「一日一言」致知出版社発行」をはがきに書き写し知人に送ろうと開いたら、『釈尊の説かれた「無常」の心理とは、「この世ではいつ何が起きるか分からぬ」ということです。それ故われわれは、常にこの「無常」の大法を心して、いつ何が起ろうと驚かぬように心しなければならぬ』とあったのでなんとこの巡り合わせかと思つた。

最近の様々な出来事を考えてみると、リーマンショック・東日本大震災・昨年の水害など数多くのことを体験してきたが、今回のコロナウイルスは世界中に蔓延し、多くの方が亡くなられており、本当にいつ何が起る

か分からない状況にある。

弊社も、OA機器販売・印刷業をはじめとして『パソコン教室』や『コメダ珈琲店』など「人が集い、楽しみの場所を提供する」仕事をしており、この大変さを痛感している。

幸いなことに、まだ島根県西部にはコロナウイルスが発生していないが、当地方に発生するとう対応しようかと苦慮している。

しかし、精神的に負けてはならず、今まで倫理法人会で学んだ『苦難福門』、ナポレオンヒルの『逆境の中には、すべてそれ相応かそれ以上の大きな利益の種がふくまれている』『逆境？ それはつまずきの石ではなく、強壯剤である』。松下幸之助さんの『逆境もよし。順境もよし。要はその与えられた環境を素直に生き抜くことである』。孟子の『天のまさに大任をこの人に降さんとするや、必ずまずその心志を苦しめ、その筋骨を勞し、その皮膚を飢えしめ、その身を空乏にし、行いにはその為すところを仏乱す』。などの言葉を口ずさみながら、一日一万歩、腹筋・腕立て30回以上を目標にして体力

作りをしながら頑張っている。

弊社社内でも密閉・密集・密接をさけるため、社員も各部屋に分散し、室内にナイロンで壁を築いて仕事をもらうようになっている。

私も使用している車『アルファード』に机を積み込み「いつでもどこでも仕事か出来るように」マイカーオフィス(動くオフィス)にした。以前から休日などに海岸で海を見ながら本を読むのが好きで机を持ち込んでいたが、今回はウイルス対策である。最近の車は電源があるのでパソコンも使え、携帯電話でインターネットも共有でき、テレビやDVD・CDもあるので不自由はないし、思いついた時に移動先で仕事ができるので大変便利である。



わが社の ほっとニュース



大人気の「手作りマスク講座」

パソコン教室の特別講座として、先月から手作りマスク講座をしております。手縫いのフリータイプマスクから、今月から、ミシンを使った立体マスクの製作に変わってきました。

益田教室の最高齢91歳の戸川勝美さんも、先月は手縫いのフリータイプのマスクを自分と奥様用の2枚を作られ、今月は、立体マスクに挑戦されました。出来上がったマスクに皆さんご満悦されています。

手作りマスク講座は、不定期に開催しております。



益田・浜田・廿日市・萩・宇治 5教室合同開催



写真コンテスト

フォト575・水彩画・お絵かき 2020

投票結果発表!!

写真部門

教室賞受賞作品

写真部門 応募86作品



タイピック賞
「至福の時間」
清水 千恵子さん (益田)



社長賞
「イルカの群れ」
大橋 清美さん (宇治)



「春うらら」
安永 寿子さん (益田)



「生後2分の産声」
津山 政子さん (宇治)



「幻想的な藤棚」
竹村 多江子さん (萩)



「暖かい極楽だ」
渡辺 洲子さん (益田)

フォト575部門

教室賞受賞作品

フォト575部門 応募52作品



タイピック賞
「山陽道」
～新春の朝 運もち上げたり 燦陽道～
原田 弘隆さん (廿日市)



社長賞
「霧の津和野城址」
～津和野城址 石垣胡坐 霧の上～
水津 千賀子さん (益田)



「残り物には福があり」
両見 省吾さん (益田)



「何してるの？」
藤井 美喜枝さん (益田)



「荒海に耐えて」
山岡 鐵男さん (益田)



「夕櫛が小櫛け」
富永 正裕さん (宇治)



「洗濯籠のお姫様」
伊藤 千枝子さん (益田)

ワードでお絵かき部門

教室賞受賞作品

お絵かき部門 応募13作品



タイピック賞
「清 (さや) かなる夜の旅路」
川上 とみ枝さん (益田)



社長賞
「綱引き?けんか?」
森 京子さん (浜田)



「夏」
杉原 百合江さん (浜田)



「江戸川コナン」
大田 サカエさん (益田)



「蝶々」
片島 和夫さん (廿日市)



「海の仲間たち」
糸賀 義人さん (益田)

水彩画部門

教室賞受賞作品

水彩画部門 応募11作品



タイピック賞
「まる子」
山水 久美子さん (廿日市)



社長賞
「早春の白川郷」
野村 隆治さん (廿日市)



「雪化粧」
杉原 百合江さん (浜田)



「水辺」
原田 弘隆さん (廿日市)



「のんびりした海岸で何を思う?」
佐藤 ひろ子さん (廿日市)



「地球儀のまわり」
山本 美都穂さん (廿日市)



「若武者」
森 京子さん (浜田)